



令和2年11月20日

岐阜市立岐阜東幼稚園  
こあら組だより No.22

## 初めての遠足、楽しかったよ

達目洞の遠足では、達目洞の自然を守る会の方や市役所の方が、小川にいる魚やザリガニを水槽に入れて、間近に見たり触ったりできるように準備してくださっていました。生き物が好きな子は、触ってもよいと聞くと大喜びで、つかみ初めました。「ほら、持てた!」「かわいい!」とめったにできない体験に大喜びです。触るのは怖い子も関心をもって見ていました。また、ドングリを見つけると全員が、夢中になって拾い出し、見つけるうれしさを味わっていました。

野一色公園は、イチョウ、カエデ、モミジ、ケヤキなどが、紅葉真っ盛りで、とてもきれいな景色でした。子供の足では、到着まで40分かかりましたが、たいよう組さんが、優しく手をつないでリードしてくれたので、楽しい道中となりました。前の子と距離が空いているときは、力強くひっぱってくれていました。たいよう組さんは、道路を横断すると、教師が言わなくても、サッと、自分が車の通る側に手をつなぎ直してくれる気配りを見て、私は、心が温かくなりました。

そして遠足で楽しみなのは、大好きなお母さんが作ってくれたお弁当です。「卵焼き、入れてもらった。」「サンドイッチなんだよ。」「先生にお弁当、見せてあげるね。」「デザートは、みかん。」などと、朝から、お弁当の話で大盛り上がりです。どの子もニコニコの笑顔で食べていました。食べられる量を考えて、作ってくださり、ありがとうございました。



## チューリップ、大きくなーれ

こあら組の前の花壇やプランターに、チューリップの球根を植えました。関心をもった子から順番に個別に植え方の説明をしました。すると、「(土を掘るのは)これぐらい?」「ピンクのお花が咲いてほしい。」「何色かな?」など、春の開花を楽しみにする言葉が聞かれました。球根の入る向きが大事なことがわかって、丁寧に植えていました。

私は、今年の春、子供たちが幼稚園に来られず、かわいいチューリップが子供たちに見てもらえず、残念だったことを思い出しました。季節がずれたので、「チューリップ」の歌も歌えませんでした。4月、なつめ組になった子供たちと咲きそろったチューリップと一緒に見たいなととても楽しみです。